

市町村名	久米島町						
沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【後年度発現事業】							
事業名	子育て支援事業			沖縄21世紀ビジョン 基本計画該当箇所	第3章-3-(11)イ 生活環境基盤の整備及び教育・医療・福祉 における住民サービスの向上		
担当部課名	建設課、環境保全課	事業実施 年度	平成 28	～ 令和 2	年度	沖縄振興基本方針 該当箇所	
事業内容	町民や観光客等が安心して遊べる場所を提供し、利便性の確保を図るため、公園(児童遊園)を整備する。						
実施方法	■ 直接実施 □ 委託 □ 補助 □ 負担 □ その他()						
事業期間中 の予算額・ 執行額 【単位:千円】		～H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	合計	
	A. 予算現額	65,274	7,940	86,978	110,166	270,358	
	B. 執行済額	65,161	7,939	86,978	110,166	270,244	
	うち 交付金充当額	52,128	6,351	69,582	88,132	216,193	
	執行率(%) (B/A)	99.8%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
	執行状況の説明	当初、大型遊具購入費用等を共通仮設費の率計上で積算していたが、積み上げ計上分で積算する必要があると判明したため、工事費9,903千円を減額した。					
事業期間中の 活動目標	活動目標(指標)		達成状況				
				H29年度	H30年度	R1年度	R2年度
	公園造成工事	目 標			公園整備工 事	公園整備工 事	
		実 績			公園整備工 事完了	公園整備工 事完了	
	公衆用便所新築工事	目 標			公衆用便所 新築工事		
		実 績			公衆用便所 新築工事完 了		
	実施設計の完了	目 標		実施設計			
		実 績		実施設計の 完了			
事業期間中の 成果目標	成果目標(指標)		進捗状況				
				R1年度	R2年度		
	公園造成工事完了	目 標		完了			
		実 績		完了			
	公衆用便所新築工事完了	目 標	完了				
		実 績	完了				

事業完了後の取り組み							
事業完了後の成果目標	成果目標(指標)		達成／進捗状況				
	☐ 中期にわたる事業効果 ☒ 後年度に発現する事業効果		R3年度				R3年度 目標/発現年度
	供用開始後1年目(R3年度)の目標を以下のとおりとする。 当該施設の整備により利便性が確保されたか(80%以上)を含め、当該事業のあり方をアンケートで検証する。		目 標	80%以上			80%以上
			実 績	未実施			
	状況説明	【R3年度】 ・新型コロナウイルス感染症の影響によりまん延防止重点措置期間ならびに緊急事態宣言で長期間にわたり自粛期間があったため、公園利用者と接触できないことからアンケート調査を令和4年度に延期することとした。 【 年度】 【 年度】 ・					
【完了後】事業効果等の確認 (施設利用状況、効果発現状況、外部環境の変化等)			【完了後】改善措置等の検討 (事業効果の更なる向上等)				
【R3年度】 ・整備した公園は近隣にすむ子どもたちや近隣保育園園児が年中を通して利用されていることから、利便性確保の評価が期待できる。 【 年度】 ・ 【 年度】 ・			【R4年度】 ・令和3年度に実施できなかったアンケートを令和4年度に実施し、事業効果を検証する必要がある。 【 年度】 ・ 【 年度】 ・				
今後の取り組み方針(関連・同種事業へのフィードバック等)							
【R4年度】 ・令和4年度に近隣保育施設、幼稚園、小学校の児童生徒保護者ならびに保育士を対象にアンケート調査を実施する。 【 年度】 ・ 【 年度】 ・							

市町村名	久米島町					
沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【後年度発現事業】						
事業名	久米島霊園整備事業			沖縄21世紀ビジョン 基本計画該当箇所	第3章-1-(6)ア 沖縄らしい風景づくり	
担当部署名	環境保全課	事業実施 年度	平成 30	～ 令和 2	年度	沖縄振興基本方針 該当箇所
事業内容	基地の散在化抑制及び集約化を行い景観の保全を図るため、霊園施設を整備する。					
実施方法	■ 直接実施 ■ 委託 □ 補助 □ 負担 □ その他()					
事業期間中 の予算額・執行額 【単位:千円】		H30年度	R1年度			合計
	A. 予算現額	4,500	16,524			21,024
	B. 執行済額	4,104	16,504			20,608
	うち 交付金充当額	3,283	13,203			16,486
	執行率(%) (B/A)	91.2%	99.9%			98.0%
	執行状況の説明	最終的な執行率は98%となり、概ね計画的に執行できた。 ※R2年度については、離島活性化補助金を活用している。				
事業期間中 の活動目標	活動目標(指標)	達成状況				
			H30年度	R1年度		
	久米島霊園(納骨堂)の実施設計	目 標		実施設計		
		実 績		実施設計 完了		
	霊園整備基本計画の策定	目 標	計画策定			
		実 績	計画策定 完了			
事業期間中 の成果目標	成果目標(指標)	進捗状況				
			R1年度			
	久米島霊園(納骨堂)の実施設計完了	目 標	実施設計			
		実 績	実施設計 完了			

事業完了後の取り組み								
事業完了後の成果目標	成果目標(指標)		達成／進捗状況					
	☐ 中期にわたる事業効果 ☒ 後年度に発現する事業効果			R3年度				R3年度 目標/発現年度
	霊園施設利用世帯		目 標	16世帯 以上				16世帯 以上
			実 績	47世帯				
	状況説明	【R3年度】 ・霊園施設利用世帯は47世帯となり、達成状況は順調である。						
【完了後】事業効果等の確認 (施設利用状況、効果発現状況、外部環境の変化等)				【完了後】改善措置等の検討 (事業効果の更なる向上等)				
【R3年度】 ・令和3年度より受付を開始し、広報誌等での宣伝により多くの町民に周知することができ、47世帯の利用応募があったが遺族の意向もあって、完全な集約には至っていない。 【 年度】 ・ 【 年度】 ・				【R3年度】 ・多くの町民が霊園施設を利用できるようにパンフレット等を作成する。 【 年度】 ・ 【 年度】 ・				
今後の取り組み方針(関連・同種事業へのフィードバック等)								
【R3年度】 ・広報誌等での宣伝やパンフレットの作成を行い、施設の利用方法を周知し、さらなる利用者増を目指す。								

市町村名	久米島町					
沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【後年度発現事業】						
事業名	防災情報収集発信体制整備事業			沖縄21世紀ビジョン 基本計画該当箇所	第3章-3-(11)イ 生活環境基盤の整備及び教育・医療・福祉 における住民サービスの向上	
担当部署名	総務課	事業実施 年度	平成 29	～ 令和 2	年度	沖縄振興基本方針 該当箇所
事業内容	災害時における町民及び観光客等の安全確保を図るため、災害発生時における情報の収集及び発信を効率的・効果的に行うための防災情報システムを整備する。					
実施方法	■ 直接実施 ■ 委託 □ 補助 □ 負担 □ その他()					
事業期間中 の予算額・ 執行額 【単位:千円】		H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	合計
	A. 予算現額	8,465		8,571	70,135	87,171
	B. 執行済額	8,424		8,140	68,080	84,644
	うち 交付金充当額	6,739		6,512	54,464	67,715
	執行率(%) (B/A)	99.5%		95.0%	97.1%	97.1%
	執行状況の説明	最終的な執行率は97.1%となり、概ね計画的に執行できた。				
事業期間中の 活動目標	活動目標(指標)	達成状況				
			H29年度	H30年度	R1年度	R2年度
	久米島町防災情報収集発信体制基本計画の 策定	目 標	基本計画の 策定			
		実 績	基本計画の 策定完了			
	久米島町防災情報システム実施設計	目 標			実施設計	
		実 績			実施設計 完了	
久米島町防災情報システム整備工事、工事 施工監理業務委託	目 標				整備工事	
	実 績				整備工事・施工 監理業務完了	
事業期間中の 成果目標	成果目標(指標)	進捗状況				
			H29年度	H30年度	R1年度	R2年度
	久米島町防災情報収集発信体制基本計画の 策定	目 標	基本計画の 策定			
		実 績	基本計画の 策定完了			
	久米島町防災情報システム実施設計の完了	目 標			実施設計	
		実 績			実施設計 完了	
久米島町防災情報システム整備工事 完了	目 標				整備工事	
	実 績				整備工事・施工 監理業務完了	

事業完了後の取り組み								
事業完了後の成果目標	成果目標(指標)		達成／進捗状況					
	☐ 中期にわたる事業効果 ☒ 後年度に発現する事業効果			R3年度				R3年度 目標/発現年度
	町民及び観光客等が参加する避難訓練を実施(1回以上/年)し、参加者が安全・確実に避難行動をとることができたか(80%以上)を含め、アンケートで本事業のあり方を検証する。		目 標	80%以上				80%以上
			実 績	未実施				
	状況説明	【R3年度】 ・新型コロナウイルス感染症の影響により避難訓練参加者が目標値の3割未満となりサンプル数確保ができず、アンケートを実施することができなかった。 ・町避難訓練で各避難施設からの情報収集を、久米島町防災情報システムを活用することでリアルタイムに取得することができた。						
【完了後】事業効果等の確認 (施設利用状況、効果発現状況、外部環境の変化等)				【完了後】改善措置等の検討 (事業効果の更なる向上等)				
【R3年度】 ・災害に対応できるよう職員等の操作訓練を実施。防災訓練においては、システムを活用した情報収集などスムーズに対応ができた。また、現場等の状況の報告についてもシステムを活用し随時把握できた。				【R3年度】 ・システムを活用し情報の収集、周知に努める。 また防災訓練等の際、参加した各区長へ参加者報告を受け、訓練等の課題等報告があった。				
今後の取り組み方針(関連・同種事業へのフィードバック等)								
【R3年度】 ・訓練等実施後、アンケート調査を行い今後の課題改善に努める								

市町村名	久米島町						
沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【後年度発現事業】							
事業名	久米島町観光危機管理体制構築事業			沖縄21世紀ビジョン 基本計画該当箇所	第3章-2-(4)イ 災害に強い県土づくりと防災体制の強化		
担当部課名	商工観光課	事業実施 年度	令和 元 ~ 令和 元 年度	沖縄振興基本方針 該当箇所	Ⅲ-1-(1)		
事業内容	災害時における観光客等の安全を確保を図るため、久米島町観光危機管理計画を策定する。						
実施方法	☐ 直接実施 ☒ 委託 ☐ 補助 ☐ 負担 ☐ その他()						
事業期間中 の予算額・執行額 【単位:千円】		R1年度				合計	
	A. 予算現額	8,921				8,921	
	B. 執行済額	8,921				8,921	
	うち 交付金充当額	7,136				7,136	
	執行率(%) (B/A)	100.0%				100.0%	
	執行状況の説明	当初計画していた久米島町観光危機管理計画の策定は完了しており、当初計画した活動目標、成果目標を鑑みて適正であったと考える。					
事業期間中の 活動目標	活動目標(指標)		達成状況				
				R1年度			
	関係事業所勉強会	目 標	勉強会の開催				
		実 績	勉強会の開催				
	庁内検討委員会	目 標	検討委員会の開催				
		実 績	検討委員会の開催				
	観光危機管理対応訓練	目 標	訓練の実施				
		実 績	訓練の実施				
	観光危機管理計画の策定	目 標	計画の策定				
		実 績	計画策定完了				
事業期間中の 成果目標	成果目標(指標)		進捗状況				
				R1年度			
	久米島町観光危機管理計画の策定完了	目 標	策定完了				
実 績		策定完了					

事業完了後の取り組み								
事業完了後の成果目標	成果目標(指標)		達成／進捗状況					
	☐ 中期にわたる事業効果 ☒ 後年度に発現する事業効果			R2年度	R3年度			R3年度 目標/発現年度
	避難訓練を実施し、参加者が安全・確実に避難行動をとることができたか(80%以上)を含め、アンケートで本事業のあり方を検証する。		目 標	80%以上	80%以上			80%以上
			実 績	コロナウイルス感染対策のため訓練中止	コロナウイルス感染対策のため訓練中止			
	状況説明	【R2年度】 11月の久米島町防災訓練と合わせて避難訓練実施予定だったが、新型コロナウイルス感染症の影響により町防災訓練ならびに避難訓練が中止となり、アンケートの実施、検証を行うことが出来なかった。 【R3年度】 ・避難訓練を実施予定であったが、コロナウイルス感染症の影響から訓練の開催が困難となりアンケートの実施は出来なかった。計画の実用性を図るためコンベンションビューロー主催の沖縄県観光危機管理図上訓練に参加した。 【 年度】 ・						
【完了後】事業効果等の確認 (施設利用状況、効果発現状況、外部環境の変化等)				【完了後】改善措置等の検討 (事業効果の更なる向上等)				
【R2年度】 ・新型コロナウイルスの蔓延に伴い、観光のあり方も変わってきている。観光危機管理に関しても、それを踏まえた対策をする必要がある。 【R3年度】 ・観光危機管理計画を使用した訓練を行った中で、感染症蔓延時に災害が発生した場合の避難方法や、身障者への対応が課題となった。 【 年度】 ・				【R2年度】 ・観光危機管理計画を新型コロナウイルス対策を踏まえた計画に改訂する必要がある。 【R3年度】 ・感染症対策マニュアルの他、感染症蔓延時の災害に対する避難方法を追加するなど、新たな課題に向けた計画改定が必要である。 【 年度】 ・				
今後の取り組み方針(関連・同種事業へのフィードバック等)								
【R2年度】 ・沖縄県、沖縄県コンベンションビューローが主催する勉強会、シンポジウムに参加し、県と協力し、観光危機管理計画の見直しを行っていく。 ・安心、安全な観光を楽しむように観光協会、観光関連事業者と連携して、観光危機管理体制を構築していく。 【R3年度】 ・感染症や身障者避難支援などを含めた計画に改定するだけでなく実用性のある計画へ見直しを行っていく。 【 年度】 ・								